

第20回

'09選抜女子駅伝 北九州大会

□ 期 日 / 2009年1月18日 (日)
 □ コース / 小倉北区・小倉城歴史の道—
 八幡西区・ホテルクラウンパレス北九州
 折り返し 32.8km

一般の部 5 区間 高校の部 6 区間

順位

一般の部

- | | | |
|----|--------------|-----------|
| 1 | 豊田自動織機(千葉) | 1° 43'56" |
| 2 | 天満屋(岡山) | 1° 45'45" |
| 3 | 十八銀行(長崎) | 1° 46'03" |
| 4 | ワコール(京都) | 1° 47'40" |
| 5 | 九電工(福岡) | 1° 48'05" |
| 6 | セカンドウィンド(東京) | 1° 48'34" |
| 7 | TOTO(福岡) | 1° 48'35" |
| 8 | OKI(宮崎) | 1° 50'08" |
| 9 | 北九州市一般選抜(福岡) | 1° 51'07" |
| 10 | デオデオ(広島) | 1° 52'15" |
| 11 | ナンチク(鹿児島) | 1° 58'01" |

区間賞

- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| 第1区(4.2km) | 小林祐梨子(豊田自動織機) | ★12'59" |
| 第2区(5.9km) | 重友 梨佐(天満屋) | 18'46" |
| 第3区(5.1km) | 宮内 宏子(OKI) | 16'19" |
| 第4区(5.9km) | 浦田佳小里(天満屋) | 19'17" |
| 第5区(11.7km) | 新谷 仁美(豊田自動織機) | 35'56" |
- ★は区間新

高校の部

- | | | |
|----|--------------|-----------|
| 1 | 立命館宇治(京都) | 1° 47'22" |
| 2 | 豊川(愛知) | 1° 47'59" |
| 3 | 神村学園(鹿児島) | 1° 48'03" |
| 4 | 筑紫女学園(福岡) | 1° 48'42" |
| 5 | 須磨学園(兵庫) | 1° 48'58" |
| 6 | 北九州市立(福岡) | 1° 49'39" |
| 7 | 熊本信愛女学院(熊本) | 1° 49'54" |
| 8 | 興譲館(岡山) | 1° 50'19" |
| 9 | 諫早(長崎) | 1° 51'02" |
| 10 | 鳥取中央育英(鳥取) | 1° 53'20" |
| 11 | 鈴峯女子(広島) | 1° 53'24" |
| 12 | 八幡浜(愛媛) | 1° 53'41" |
| 13 | 北九州市高校選抜(福岡) | 1° 54'15" |
| 14 | 小林(宮崎) | 1° 54'43" |
| 15 | 中村女子(山口) | 1° 56'47" |
| 16 | 名護(沖縄) | 1° 57'21" |
| 17 | 九州女子(福岡) | 1° 57'27" |

区間賞

- | | | |
|------------|--------------|---------|
| 第1区(4.2km) | 伊澤菜々花(豊川) | 13'23" |
| 第2区(5.9km) | 夏原 育美(立命館宇治) | 19'02" |
| 第3区(5.1km) | 近藤 好(立命館宇治) | 16'24" |
| 第4区(5.9km) | 伊藤 紋(立命館宇治) | ★19'15" |
| 第5区(4.9km) | 西田 美咲(神村学園) | 16'08" |
| 第6区(6.8km) | 加藤 麻美(豊川) | 21'29" |
- ★は区間新



1区から1度も首位を譲らずに2連覇。豊田自動織機の新谷仁美

一般の部

全国チャンピオンの豊田自動織機が連覇 小林、永田、新谷…豊富なタレントが快走

全日本実業団駅伝チャンピオンの豊田自動織機が、1区から一度も首位を譲らない圧勝、2年連続2回目の優勝を果たした。豊富なタレントが力を発揮、初優勝した前回の記録を約1分縮める好タイムで他チームを寄せ付けなかった

時折小雨が降る中、豊田自動織機は1区で1500m日本記録保持者の小林祐梨子が前回同様の800m付近で仕掛けて先頭に。ぐんぐんと後続との差を広げ、渋井陽子(三井住友海上)の持つ区間記録を7年ぶりに7秒更新した。

続く2区の新人、永田あや(宮崎・小林高出身)も2位との差を41秒に広げて流れを完全に引き寄せた。豊田自動織機は最終5区の新谷仁美も区間賞を奪い、2連覇のゴールテープを切った。

天満屋は1区8位と出遅れ、2区の重友梨佐、4区の浦田佳小里がともに区間賞の快走で追い上げたが、アンカーを務めた北京五輪マラソン代表の中村友梨香が豊田自動織機の新谷に44秒負けて2位止まり。九州王者の十八銀行が3区・朝長菜津美、アンカー・扇まどかの力走で過去最高の06年に並ぶ3位に入った。

小林祐梨子・豊田自動織機1区 「後ろのみんなが安心して走れるようにと思った。調子が悪く、(区間新)記録は意識してなかった」

山元愛・OKI4区 「(通算10回目の出場でラストラン)もう一度走る姿を見せられてよかった」

高校の部

1、2年生活躍 立命館宇治が連覇 初出場の全国王者・豊川は2位

全国高校駅伝3位の立命館宇治が圧倒的なスピードとレース巧者ぶりを見せて2年連続3回目の優勝を飾った。1区は7位と出遅れたが、2区の夏原育美からの中盤の3連続区間賞で早々と勝負をつけた。

圧巻は4区の区間記録を6年ぶりに塗り替えた2年生の伊藤紋。力強いピッチ走法で実業団を含めての区間賞。高校総体3000m日本人トップの力を実証した。3区でも都大路で1区10位と不完全燃焼だった2年生の近藤好がトップに躍り出る区間賞の力走。アンカーの1年生、後藤彩を含め、1、2年生が大活躍した。

都大路王者で初出場の豊川は、2区のエース・二宮悠希乃が区間7位と不振だったが、総合力の高さで2位。神村学園が5区・西田美咲の力走で3位。筑紫女学園がライバルの北九州市立に競り勝ち、4位に入った。

荻野由信・立命館宇治監督 「1、2年生が『自分たちもできる』と実感できたのが大きい。来たかいたがあった」

森安彦・豊川監督 「あっぷあっぷのレース。クロカンで足腰を鍛え、また新しいチームを作っていく」

河村邦彦・筑紫女学園監督 「(北九州市立を降し)意地です」



2年連続3回目の優勝を飾った立命館宇治のアンカー後藤彩